

無電柱化率が高い区は、中央区が一番高く34%、続いて千代田区、港区の順となっている。

電柱・電線類の地中化に関する区の見解は。

防災や安全という観点から考えると、狭い道路における電線・電柱は危険であり、無くした方がよいと思っ

大和町のまちづくりにおける研究を足がかりとして、狭い道路でも電線類を地中化できるような方式をつくり出すことに、区としても貢献していきたい。また、今後区が整備する都市計画道路においても、着実に電線類の地中化を行っていきたい。



無所属

むとう 有子

景観計画の策定

10か年計画で、景観計画を策定し、推進するとしていますが、いまだ計画すらできていない。早急に策定するべきでは。

今後、景観形成の基本方針を取りまとめ、検討する。

約5億円となる。

有害物の別途回収、分別基準の23区統一化を図っては。適正排出の徹底に努める。

災害時の初期救助に備え、清掃車など公用車に緊急工具



無所属

奥田 けんじ

待機児対策

待機児ゼロ達成のためには、潜在的な需要に加え、転入・転出といった社会的な移動、社会的な人口動態に着目する必要があります。地域別に分析してみると、今まで、ほとんどの地域で0〜5歳児や30代の人口の流出が多かったが、近年、流入が増えており、南台の地域で顕著である。全体の動きだけでなく、このような顕著な地域差を捉えていく



無くした方がよいと思っ

大和町のまちづくりにおける研究を足がかりとして、狭い道路でも電線類を地中化できるような方式をつくり出すことに、区としても貢献していきたい。また、今後区が整備する都市計画道路においても、着実に電線類の地中化を行っていきたい。

見直しを検討していく。

都の補助金は整備から3年で切れたが、今後の考えは。

学校の緑化は重要であり、芝生化のあり方など検討する。

カーボン・オフセット事業

26年度に約1100万円予算計上している。75万円と寄付が高額で応募ゼロの植林コースは、見直すべきでは。



無所属

近藤 さえ子



無所属

いながき じゅんり

区は有料化で10%のごみ減量効果があるというが、まずは今より10%のごみ減量の協力を呼びかけるべきでは。

現在も講座や広報紙等によって呼びかけを行っている。事業系ごみで費用を支払っている事業者は3割程度と推測される。家庭ごみの有料化の前に、事業系ごみの処理

状況を届け出る制度を導入し、事業者間の公平な費用負担とごみの減量を図るべきでは。

制度導入を検討している。区民が納得できる明確な理由や目的がないまま、安易に経済的負担を増やすような有料化はやめるべきでは。

区民と共に、ごみ減量と資源化を推進できるような制度構築の検討をしていきたい。



ご利用ください

声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音した「声の区議会だより」を発行しています。カセットテープ版に加え、デジタイズ（デジタル録音図書）版も発行しています。郵送により無料で貸し出しします。利用をご希望の方は、区議会事務局（電話3228-5585）まで。視覚障害者の方へお知らせください。

見直しを検討していく。

都の補助金は整備から3年で切れたが、今後の考えは。

学校の緑化は重要であり、芝生化のあり方など検討する。

カーボン・オフセット事業

26年度に約1100万円予算計上している。75万円と寄付が高額で応募ゼロの植林コースは、見直すべきでは。

見直しを検討していく。

都中野区民活動センターは、32年度に統廃合計画がある第三中学校に整備すること、地域にとって便利な区民サービスへの整備の議論は行われず、駅から遠く利便性に欠ける旧東中野小学校跡地への整備計画が示された。この計画により、残りの売却予定

地は変形地となるが、売却益低下の可能性を調査したのか。

調査は行っていない。

東中野区民活動センター整備基本計画等は、総合管理計画策定後の適正な配置を含めて見直すべきではないか。

適切な検討結果と考える。

総合管理計画と10か年計画（第2次）との整合性は。

整合性のない計画はない。



無所属

林 まさみ



無所属

石坂 わたる

感染が広がりやすい層への対応や対策をどう行うのか。

若い世代や同性愛者への普及啓発は非常に重要である。27年度予算で増額されるが、日曜日の即日検査のさらなる定員の見直しは行うのか。

必要な機会を確保したい。現行の検査と相談は予防啓発にも繋がっているのか。

そのとおりである。

発達に偏りのある場合、適応指導教室と教育センターの連携で専門的支援が進むか。

より適切な支援を狙う。

引きこもりの場合、すこやか福祉センターとの連携は。

家庭支援や、卒業後の進路も視野に入れた連携を図る。

区議会だよりへのご意見、ご要望などは、区議会事務局まで

〒164-8501 中野区中野4-8-1
電話 3228-5585 FAX 3228-5693
Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

児童クラブの運営委託事業者

契約更新の際には、保護者や子どもたちの意見も取り入れ、優良な事業者に関して優先継続をしようか。

選定は企画提案公募型事業者選定により行い、単年度契約となっている。ただし、履行状況が良好な場合は最大4回まで更新でき、5年目に再選定を行うことになっている。

優先継続はできない。

保育園の入園審査

早生まれの優先考慮や遠方通園に加点配慮するなど、不満や不公平のない審査、指数的設定をしようか。

現在でも公平な審査を行っている。また、指数についても、納得してもらえないような設定に努めている。



無所属

小宮山 たかし

東日本大震災追悼式に参列しました



平成27年3月11日に、中野区議会を代表し、伊東しんじ議長が「東日本大震災岩沼市追悼式」に、やながわ妙子副議長が「東日本大震災4周年巨理町合同追悼式」にそれぞれ参列しました。